

安全対策連絡協議会 開催報告

令和6年3月7日
在オマーン日本国大使館

1 開催日時

令和6年3月4日（月） 14時～15時

2 開催場所

当館会議室

3 出席者

- (1) 日本人会等の在留邦人関係者
- (2) 山本大使ほか大使館館員

4 主な議題

(1) 交通情勢・治安情勢・要人來訪時の交通規制

配付資料のとおり、新型コロナ後、オマーンでは交通事故や犯罪発生件数がやや増加傾向にあるものの、増えているのは詐欺等の犯罪で、邦人が生活する上で直接大きな影響を及ぼすものとは考えていないが、引き続き必要な危機意識を持って生活・滞在することが重要である旨注意を促した。また、資料記載の要人來訪時の交通規制については、以前よりは比較的短時間で規制が解除されるようになっている旨説明した。

出席した在留邦人からは、以下の情報共有があった。

- ・最近では外国人だけでなく、オマーン人による空き巣などの犯罪が増えている印象がある。
- ・当地では物乞いは法律で禁止されているが、他国から避難してきた人達からスーパー等でお金を要求されたこともある。
- ・最近、オマーンを含む近隣国間の深夜航空便において、客室上部荷物収納棚からの荷物盗難被害が多発している模様。犯人はアジア系という情報もあり、夜間フライトでとんぼ返りを繰り返し犯行に及んでいる模様である。

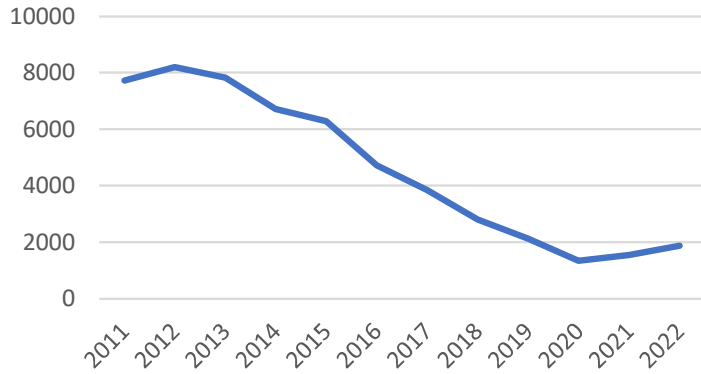
(2) ガザ情勢を踏まえたオマーン情勢

ガザ情勢についてはイスラエル軍がラファハへの地上作戦を開始するか否かが焦点。当地では物理的な脅威こそないかもしれないが、嫌がらせのようなことをされたり、また、マスカット以外の街でのデモが発生したりする可能性もあるので、引き続き注意が必要である旨促した。

(3) その他、在外公館でのマイナンバーカードの交付の見通しについて説明を行った他、災害時における安否確認の一助となる緊急連絡網や、オマーン人の日本入国査証のあり方について、出席者と意見交換を行った。

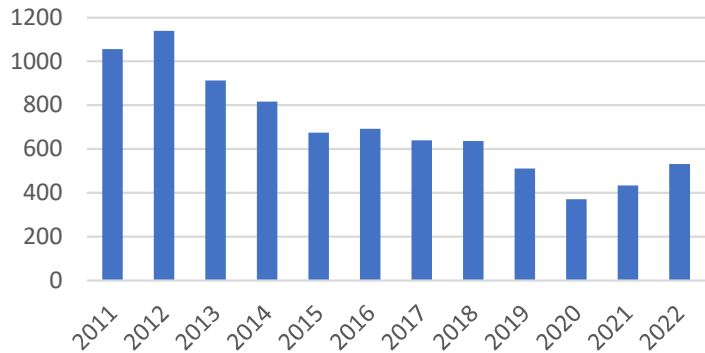
①交通情勢

交通事故発生件数



統計年	発生件数
2011	7719
2012	8209
2013	7829
2014	6717
2015	6279
2016	4721
2017	3845
2018	2802
2019	2120
2020	1341
2021	1539
2022	1877

交通事故死亡者数



統計年	死亡者数
2011	1056
2012	1139
2013	913
2014	816
2015	675
2016	692
2017	640
2018	637
2019	511
2020	371
2021	434
2022	532

・当地における交通事故発生件数の計上方法

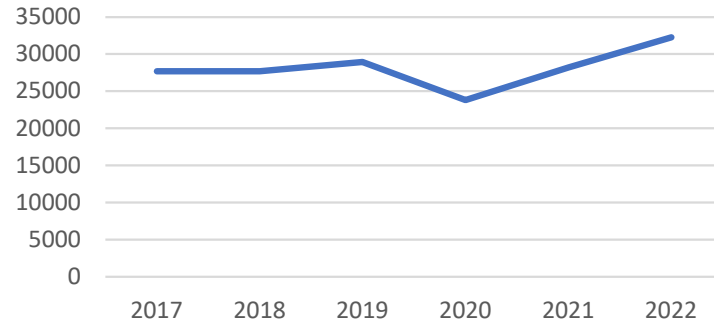
日本では、怪我のない交通事故（物件交通事故）も交通事故発生件数として計上しますが、当地の交通事故発生件数は、人身交通事故として王立警察（Royal Oman Police）に通報し、処理がされた場合に計上される仕組みとなっています。

・交通事故死亡者数はコロナ後に大幅増

2020年はコロナ禍の影響で交通事故死亡者が大幅に減りましたが、社会活動が通常に戻るにつれ、大幅増となっています。日頃から防衛運転に心がけてください。

②治安情勢

犯罪発生件数



統計年	犯罪発生件数
2017	27686
2018	27672
2019	28920
2020	23831
2021	28201
2022	32277

・日本の2023年刑法犯認知件数は70万3351件

人口や統計の取り方が全く違う日本とオマーンを単純に比較することはできませんが、当地の体感治安は良く、安全であると評価されています。とはいえ、我々日本人は当地においては「外国人」であることから、安全であるという評価に流されることなく、戸締まりの徹底や、貴重品の携行等、自己防衛の意識を高く持つよう心がけてください。

③要人來訪時の交通規制

・要人來訪時の交通規制

当地では、世界各国から要人が來訪した際、その移動に伴い警護車列が組まれ、出発地から目的地まで無停車での移動が行われます。要人の來訪動向は、遅くとも前日までに報道等にて報じられますが、セキュリティの観点から、要人の到着時間を含む交通規制等の時間は一切公表されません。

下記のような王立警察車両が交差点付近に待機し始めた際は、規制開始が近いという兆候です。規制の多くはスルタンカブース通りやマスカットエクスプレスウェイで行われます。

